

ESG 投資の主要指数「FTSE4Good Index Series」

「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に初選定

～GPIF が採用する日本株を対象としたすべての ESG 指数の構成銘柄に選定～

カゴメ株式会社(代表取締役社長:山口聡、本社:愛知県 名古屋市)は、ESG(環境・社会・ガバナンス)投資の主要指数である「FTSE4Good Index Series」および「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に初めて選定されました。

「FTSE 4Good Index Series」および「FTSE Blossom Japan Index」は、グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により、ESG について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものであり、サステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されています。FTSE Russell の評価はコーポレートガバナンス、健康と安全性、腐敗防止、気候変動といった分野について行われており、「FTSE 4Good Index Series」および「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄である企業は、ESG に関して FTSE Russell が定める様々な基準を満たしています。

なお今回の選定により、カゴメは、世界最大規模の公的年金基金である年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が採用する、日本株を対象としたすべての ESG 指数の構成銘柄に選定されたこととなります。(2023年8月10日時点)

(参考)GPIF が採用する日本株を対象とした ESG 指数

- ・FTSE Blossom Japan Index
- ・FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
- ・MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数
- ・MSCI 日本株女性活躍指数(愛称「WIN」)
- ・S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数
- ・Morningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数(GenDi J)

当社は、ESG 各分野における様々な課題から、マテリアリティを特定しております。2022年10月には経営会議や取締役会に対して提言を行う機関として「サステナビリティ委員会」を設置し、長期を見据えた機会・リスクの検討やマテリアリティ達成のために設定したサステナビリティ課題に取り組んでいます。

これからもグループ全体の経営資源である畑から生活者までのバリューチェーンを強みとして、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、企業価値の向上を目指してまいります。

カゴメグループのサステナビリティへの取り組みについては、「サステナビリティサイト」をご参照ください。

<https://www.kagome.co.jp/company/sustainability/>